

きつね

順番	発表内容	分類	発表の工夫	人
導入	みなさんは「きつね」にはどんなイメージがあるでしょう。今日はいろいろなキツネの本を紹介します。最初の本はスイスのキツネのお話。			
1	『ちょっとまって、きつねさん!』 カトリーン・シェーラー作 光村教育図書 くいしんぼうのキツネがウサギを食べようとするのですがウサギはかんたんに食べられません。一部読み聞かせ。さてウサギを食べることができるでしょうか。	E シ	はっきりした絵なので絵をしっかりと見せる。	西 條
つなぎ	日本の昔話にでてくるキツネは「化ける」というイメージがありますね。			
2	日本民話の会『きつねのよめさま』松谷みよ子/吉沢和夫 ／監修 国土社 やすなという若者がある日山の峠でおおぜいに取り囲まれてボウでたたかれている白ギツネを助けた。一部読み聞かせ。	388 オ 13	おかあさんが障子に書いた文を画用紙に大きく書いたもの	西 條
つなぎ	おかあさんキツネは「信田をさがせ」といって消えましたが、この「シノダ」3兄弟のおかあさんも実はキツネなのです。			
3	『樹のことばと石の封印』富安陽子作 偕成社 人間の男のことキツネの女の子が恋に落ち結婚して三人の子どもが生まれた。ユイ、タクミ、モエにはそれぞれキツネの一族から受けついだ不思議な力がそなわっていた。(あらすじ。途中まで) 信田3兄弟のシリーズはほかにもあります。	913 ト	信田家の家系図を拡大したもの	西 條
つなぎ	さいごは、本当の野生のキツネを育てた森の獣医さんのお話です。			
4	『こぎつねヘレンがのこしたもの』竹田津実 偕成社文庫 友だちから弱っているコギツネが持ち込まれました。そのキツネはなんと耳、目、鼻がよく利かなかったのです。安楽死しかないかと迷いながら、三重苦を乗り越えたヘレン・ケラーを思い出して「ヘレン」と名づけて面倒を見るのです。この作品は、数年前、映画にもなりました。	489 タ	表紙の写真 竹田津さんの紹介	西 條

テーマを決めて本を集めよう

1. いろいろな分類から集めて見よう
2. 読んで見てブックトークに使う本を決めよう。
3. つながり方を考えて順番を決めよう。
4. もう一度よく本を読んで見て、発表の方法、発表内容を考えよう。

発表メモを作ろう

5. 聞く人にわかりやすく、興味を持って聞いてもらえるように練習しよう。

発表メモの書き直し

6. 順番に通して練習して見よう。

発表方法の工夫

- ①一部を読む
- ②さし絵や主人公を拡大して見せる、絵を書いて見せる。
- ③主人公をペープサートにして見せる
- ④実物を見せる（科学の本で、やさい、花、虫など）
- ⑤実験やクイズをする。（科学の本や、知識の本）
- ⑥自分の感想を話す

西條 明子 作成

ブックトークメモ

テーマ		メンバー		
導入	発表内容	ラベル	発表方法	人
1	本			
つなぎ				
2	本			
つなぎ				
3	本			
つなぎ				
4	本			
つなぎ				
5	本			